

# アルゴリズムとデータ構造a

## 6 - リスト構造



大見 嘉弘



# 今日の授業

- リスト構造
  - 連結リスト
  - リストの操作

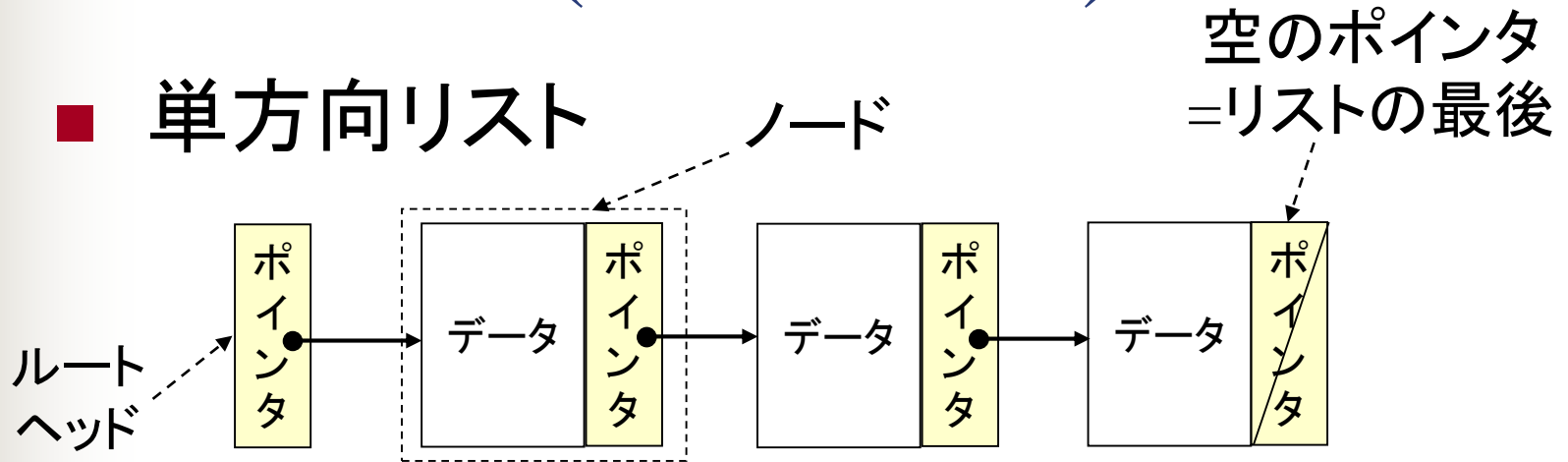


# リスト構造

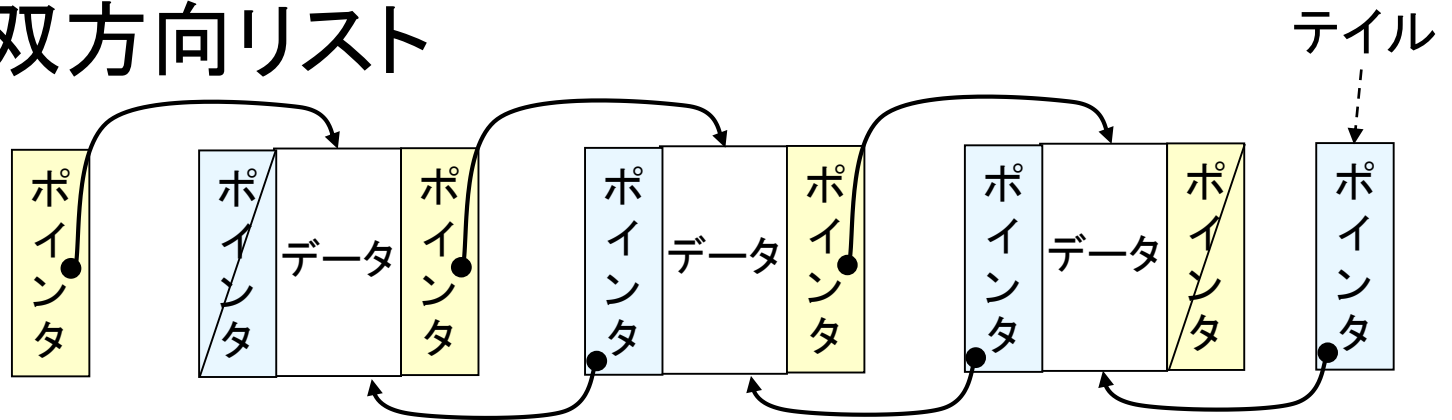
- リスト＝データの並び(一次元)
- データの並びを扱うデータ構造
  - 配列
  - リスト(連結リスト、線形リスト)  
ポインタで連結された構造  
通常、リストといえば連結リスト(線形リスト)  
を指す

# 連結リスト(線形リスト)の種類

## ■ 単方向リスト



## ■ 双方向リスト





# 配列の操作(探索、更新)

## ■ 探索

配列の添字を1,2,3...と1つずつ増やし、データが見つかったら完了。

データの手所が事前に分かっている場合は、添字で直接指定する。

## ■ 更新

探索を行い、見つかったらその場所を新しいデータに書き換える。

# 配列における操作(削除)

45	32	58	23	18
----	----	----	----	----

← 3番目のデータ(58)  
を削除したい

## ■ 論理的削除

45	32		23	18
----	----	--	----	----

何もデータが入っていないという状態にする  
(例:空白)

## ■ 物理的削除

45	32	23	23	18
----	----	----	----	----

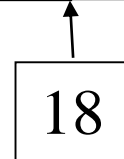
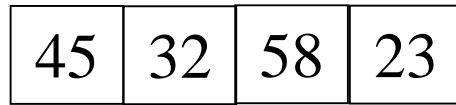
削除したデータの後ろを  
1つずつ左に移動させる

45	32	23	18	18
----	----	----	----	----

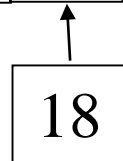
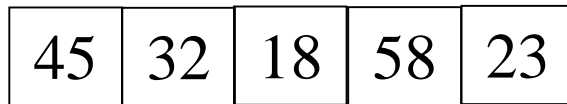
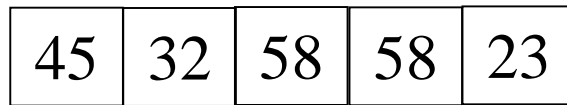
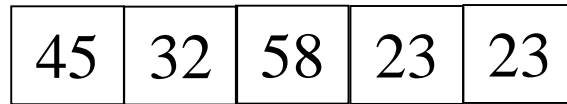
空白

45	32	23	18	
----	----	----	----	--

# 配列における操作(挿入)



3番目に18というデータを挿入  
したい場合



挿入したい場所の後ろを  
1つずつ右に移動させる

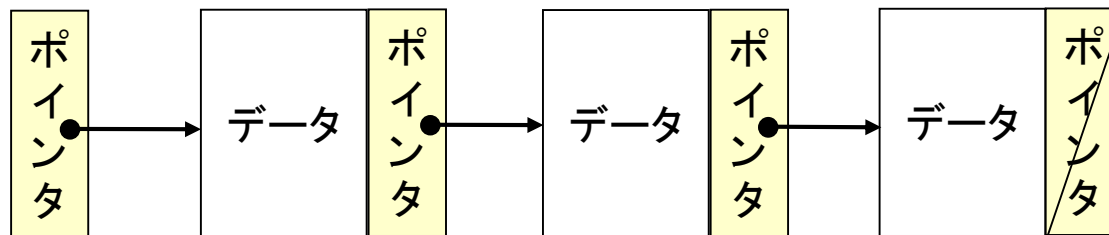
データを挿入する



# リストの操作(探索、更新)

## ■ 探索

先頭から順番にポインタをたどり探索。  
配列のような添字でのアクセスはできない。

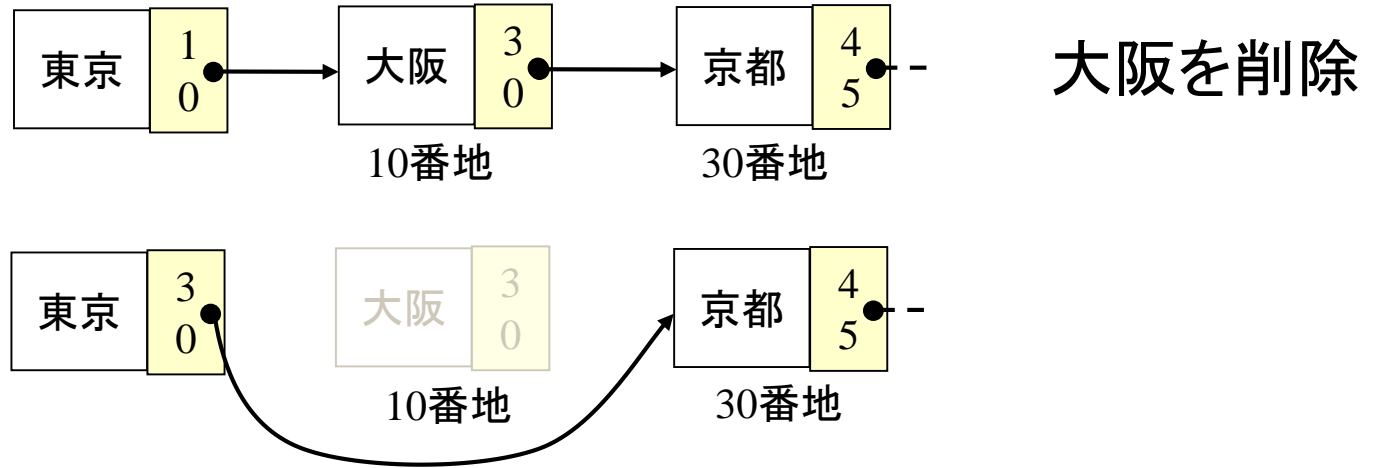


## ■ 更新

探索を行って、そのデータの内容を新しいものに書き換える。リストの構造は変化しない。

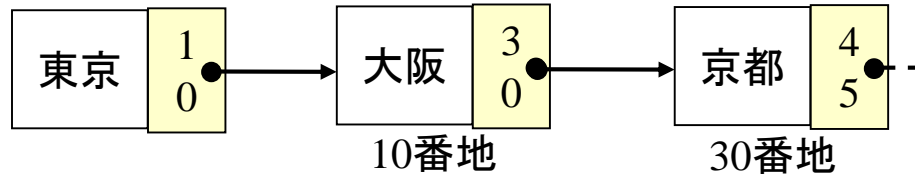


# リストの操作(削除)

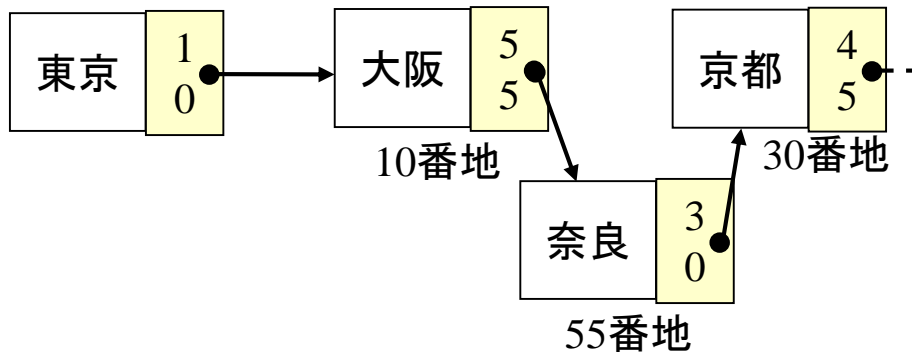
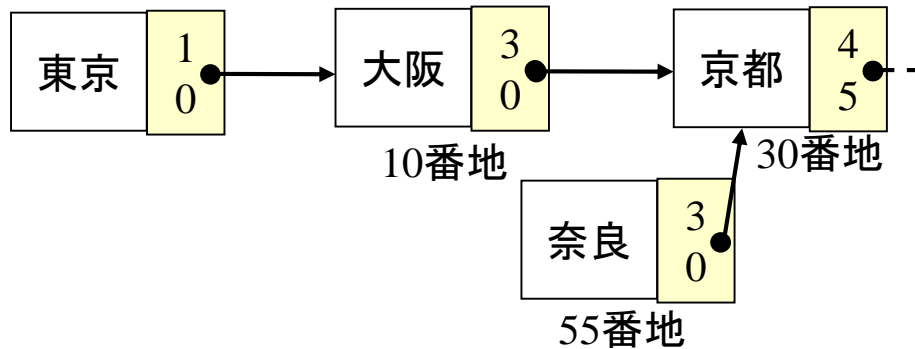


大阪のノードは、メモリ上に残ってしまう(ガベージ)。  
リストを物理的に再構成して、ゴミを消す(ガベージコレクション)。

# リストの操作(挿入)



大阪と京都の間に奈良を挿入





# リストと配列の比較

- 探索、更新  
データの場所が分かっている場合、配列が速い
- 削除  
配列の物理的削除は遅い
- 挿入  
配列の挿入は遅い

# 宿題

25	16	58	68	6
----	----	----	----	---

1. 上記の配列から68を物理的削除する様子を図示せよ。
2. 1.の結果の配列に10を挿入する様子を図示せよ。ただし、左から2番目(25と16の間)に挿入すること。